



2月15日から  
定例会議が始まります

## 病弱教育300万円の予算削減は知事の姿勢が問われる 600億円もの巨額の国体施設整備こそメスを

1月29日、日本共産党滋賀県議会議員団は三日月大造知事が定例県議会前におこなっている各会派意見交換会に出席しました。

節木三千代県議は、三日月大造知事に「安倍政権の悪政の防波堤になり、地方自治体として、県民福祉を向上させる立場で新年度予算編成を」と求め、2024年滋賀国体の600億円もの施設整備を含む開催経費にメスを入れて、中学校卒業までの医療費無料化を求めました。

杉本敏隆県議は、入院している児童・生徒に対しておこなっている教師派遣を320万円削減し、縮小しようとしていることに、「県政に対する姿勢が問われる」と撤回を求めました。

残業代ゼロ法案を柱にした安倍政権の「働き方改革」で、節木県議は、「100時間（月）の上限は過労死ラインを超える法案で、知事として反対の意志を表明すべき」と迫りました。



1月29日 三日月知事との意見交換会

### ふしきみちよのかけあひ記

くらし・福祉・教育優先の県政へ  
みなさんと力をあわせて

高い国保料、さらなる引上げは認められない!!

大津市 3.36%、3807 円の引上げ、県が標準料率を算定

4月から国民健康保険が都道府県化されます。県が示した標準料率の算定では、大津市を含む13市町で国保料が引き上がり、大津市は1人あたり3807円もの増加です。今でも高い国保料のさらなる引き上げは認められません。暮らしや命を守る県や市の責任が問われます。



子どもの医療費無料化、35人以下学級の完全実施など  
県民要求実行委員会が要請



養護学校の新設、教員の増員など  
保護者ら23,000筆の署名を提出

### 2月定例会議の日程をお知らせします

2月15日(木)	開会
20日(火)	代表質問
22日(木)	正午 請願の締め切り
23日(金)、26日(月)~28日(水)	質疑・一般質問
3月2日(金)	予算特別委員会
6日(火)~8日(木)	予算特別委員会
9日(金)	予算特別委員会分科会・各特別委員会
13日(火)	本会議 追加議案上程
14日(水)	本会議 各常任委員会
15日(木)・16日(金)	各特別委員会
19日(月)	予算特別委員会
22日(木)	閉会

2月1日、県民要求実行委員会は、「春の総行動」で12月に個人請願で提出した要求にもとづいて各担当課に要請。私も参加しました。

また、滋賀の障害児教育をよくする会（スマイルの会）は、養護学校の新設、教職員の増員など求める署名23,633筆を知事・教育長宛に提出。同席させていただきました。保護者のみなさんの「生きていく力を育てる寄宿舎の入舎制限は止めてほしい」「生徒が増えているのに、先生が少ない。子どもと向き合える時間を持てるように増やして」の訴えには涙がこみあげてきました。養護学校の新設も待ったなしの課題です。（ふしき）

生活相談会をおこなっています。

毎月 第1.3月曜日 午後3~5時まで

場所：ふしきみちよ事務所 無料・秘密厳守

2018年2月6日 発行：ふしきみちよ事務所

大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334

メール [mfushiki@beach.ocn.ne.jp](mailto:mfushiki@beach.ocn.ne.jp) ふしきみちよ公式ホームページ <http://fusiki.huu.cc/>

ふしき みちよ

検索